

まじろ多丸

24 いのかしら池底ツアー 渋谷サレ職

井の頭恩賜公園内の井の頭池では、2017年5月の開園100周年に向けて「がいぼり」が行われています。井の頭池の水を抜き、池底を干して水質改善と外来生物の駆除をし、在来生物を復活させようという試みです。2015年・2016年・2017年とう回に分けて行われる「がいぼり」。市民の皆さんにはもうすっかりおなじみの風物詩になってきているのでは...？
今回は「いのかしら池底ツアー」に参加させていただきました。
(2015年12月23日取材)



前は、自転車が230台、バイク約10台のほか、ビデオデッキなどの家電製品その他が引き上げられ、大きなニュースになりましたね！



② 今回「がいぼり」が行われた弁天池の池底に到着。いつもは見えない所がよく見えます。

このテーマで池底を歩きましよう!!

今日のMENU

- ◆ロード・オブ・ザ・神田川
- ◆池底の秘宝〜40年前の〇〇〜
- ◆さまざまな池の底とにかく池底を歩こう

池底を掘ってみます。匂が出るかな？

埋土種子の寿命は40〜50年ですが前回の「がいぼり」で数種類の水草が発芽しました。池底を掘ってみます。

かいぼりをするとき水底に日光が届き... 埋土種子(シロタンク)といえます。

池底に埋もれた種は「まいどしやし埋土種子」

かいぼりをするとき水底に日光が届き... 埋土種子(シロタンク)といえます。

前号の「武蔵野消防署見学」でナンバーを24と書いてしまいました(23)でした。また、バス台数は2台でなく1台でした。ごめんなさい!!!

